

Advanced Digital Video Converter

ADVC-HDM1

ユーザーズガイド

canopus

ご使用の前に

■絵表示について

本製品を安全に正しくお使いいただくために、以下の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

人が死亡または重傷を負う恐れのある内容を示しています。



注意

けがをしたり財産に損害を受ける恐れのある内容を示しています。



この記号はしてはいけないことを表しています。



この記号はしなければならないことを表しています。



この記号は気をつける必要があることを表しています。

■ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事柄について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点などがございましたら、カノープス株式会社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

カノープス株式会社

〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2

テクニカルサポート

TEL. 078-992-9940 (10:00～12:00、13:00～17:00)

※土、日、祝日および当社指定休日を除く



警告



● 製品のご利用についての注意事項

医療機器や人命に関わるシステムでは、絶対にご利用にならないでください。製品の性質上、これらのシステムへの導入は適しません。



● 静電気にに関する注意事項

製品に静電気が流れると製品上の部品が破壊される恐れがあります。各コネクタや部品面には直接手を触れないでください。

静電気は衣服や人体からも発生します。製品に触れる前に、いったん接地された金属製のものに触れてください(体内の静電気を放電することになります)。



● 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。コードの上に重いものをのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工しないで下さい。ACアダプタを抜くときは、プラグ部分を持ってください。コードが傷んだら、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまで交換をご依頼ください。



● キャビネットを開けない

キャビネットを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因になります。内部の点検、修理はお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご依頼ください。



● ほこりや湿気の多い場所で使用しない

ショートや発熱が起こり、火災や感電の原因になります。



● 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入った場合は本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



● 国外では使用しない

本製品は、日本国内での使用を前提として設計されています。海外では電源電圧が異なりますので、付属のACアダプタでは使用できません。使用すると火災や感電の原因となります。



● 雷が鳴り出したら使用しない

本体やプラグには触れないでください。感電の原因となります。



● **ぬれた手でACアダプタを触らない**

ぬれた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



● **直射日光の当たる場所に置かない**

日光の当たる場所や熱器具のそばに置かないでください。火災や製品故障の原因となります。



● **煙が出た状態で使用しない**

煙が出る、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災や製品故障の原因となります。

異常が発生したら、本体の電源を切り、電源コードを抜いて、煙が消えたのを確認してから、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



● **製品が破損した状態で使用しない**

本製品を落としたり、カバーを破損した状態のまま使用しないでください。火災や製品故障の原因となります。

製品が破損した場合は、本体の電源を切り、電源コードを抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。



注意



● **他社製品と併用されるとき注意事項**

他社製品と併用されるとご購入製品が正常に動作しないことがあり、そのためシステムが本来の目的を達成することができないこともあります。あらかじめ、製品単体の環境で購入製品が正常に動作することをご確認ください。また、他社製品との併用によって購入製品が正常に動作しないのであれば、その他社製品と購入製品との併用はお止めください。



● **不安定な場所に置かない**

不安定な台の上や傾いたところに置かないでください。けがをしたり、製品の故障の原因となります。



● **お手入れの際は電源を切る**

接続するときやお手入れの際は、電源プラグを抜いてください。感電や製品の故障の原因となります。

お手入れの際は、シンナーなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。



● **指定外のACアダプタを使わない**

付属のACアダプタ以外の製品を使用しないでください。火災や製品の故障の原因となります。



● **コード類は正しく配置する**

電源コードやAVケーブルは整理して配置してください。足にひっかけると、けがや製品の故障の原因となります。



● **本体を布などで覆わない**

風通しの悪い場所や布で覆った状態で使用しないでください。通気孔がふさがれると内部に熱がこもって、火災や製品の故障の原因となります。



● **長期間使わないときはACアダプタを外す**
使用しないときは、安全のためACアダプタをコンセントから外してください。



● **ACアダプタに関する注意事項**

製品に付属しているACアダプタおよび電源ケーブルは、本製品の専用品となっています。他のACアダプタを使用したり、組み合わせを変更して使用しないでください。

■個人情報の取扱いについて

当社では、原則として①ご記入いただいたお客様の個人情報は下記の目的以外では使用せず、②下記以外の目的で使用する場合は事前に当該サービス上にてお知らせいたします。

当社ではご記入いただいた情報を適切に管理し、特段の事情がない限りお客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。

1. ご利用の当社製品のサポートの実施
2. 当社製品の使用状況調査、製品改良、製品開発、サービス向上を目的としたアンケートの実施
 - * 調査結果を当社のビジネスパートナーに参考資料として提供することがありますが、匿名性を確保した状態で提供いたします。
3. 銀行口座やクレジットカードの正当性、有効性の確認
4. ソフトウェアのバージョンアップや新製品の案内等の情報提供
5. 懸賞企画等で当選された方やお客への賞品の発送
 - * お客様の個人情報の取扱いに関するご意見、お問い合わせは<http://www.canopus.co.jp/info/>までご連絡ください。



ご注意

- (1) 本製品の一部または全部を無断で複製することを禁止します。
- (2) 本製品の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
- (3) 本製品は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、当社までご連絡ください。
- (4) 運用した結果については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
- (5) ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。
- (6) 本製品付属のソフトウェア、ハードウェア、マニュアル、その他添付物を含めたすべての関連製品に関して、解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアセンブリを禁じます。
- (7) カノープス、CANOPUS/カノープスおよびそのロゴは、カノープス株式会社の登録商標です。
- (8) ADVCIはカノープス株式会社の登録商標です。
- (9) Microsoft、Windowsは米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商品名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。
- (10) HDVIはソニー株式会社と日本ビクター株式会社の商標です。



表記について

- 本書での説明と実際の運用方法とで相違点がある場合には、実際の運用方法を優先するものとします。
- 説明の便宜上、実際の製品とイラストおよび画面写真が異なる場合があります。



警告

■ 健康上のご注意

ごくまれに、コンピュータのモニタおよびテレビ画面に表示される強い光の刺激や点滅によって、一時的にてんかん・意識の喪失などが引き起こされる場合があります。こうした経験をこれまでになされたことがない方でも、それが起こる体質をもっていることも考えられます。こうした経験をお持ちの方や、経験をお持ちの方の血縁にあたられる方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。

■ 著作権について

テレビ放送やビデオなど、他人の作成した映像/音声をキャプチャしたデータは、動画、静止画に関わらず個人として楽しむ以外は、著作権法上、権利者に無断では使用できません。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。キャプチャしたデータのご利用に対する責任は当社では一切負いかねますのでご注意ください。

ADVC-HDM1
ユーザーズガイド
November 6, 2006

Copyright © 2006 Canopus Co., Ltd.
All rights reserved.

目次

第 1 章 確認	1
1. はじめに	2
1-1. パッケージ内容の確認	2
1-2. 製品お問い合わせ窓口について	3
1-3. 当社ホームページについて	3
1-4. オンラインユーザー登録について	3
1-5. 利用許諾について	4
2. ADVC-HDM1 について	5
2-1. 特長	5
第 2 章 名称と機能	7
1. 各部の名称と機能	8
1-1. ADVC-HDM1 前面部	8
1-2. ADVC-HDM1 背面部	10
1-3. ディップスイッチ	11
2. ADVC-HDM1 の入出力について	12
2-1. 接続と準備	12
2-2. 拡張機能	15
第 3 章 APPENDIX	17
1. 仕様	18
1-1. ADVC-HDM1 ハードウェア仕様	18
1-2. コネクタ・ピン配置図	20
1-3. ブロック図	22
2. 対応コマンド一覧	23
2-1. リモート制御機能	23
2-2. AV/C コマンド→RS-422 変換リスト	25

Advanced Digital Video Converter

ADVC-HDM1

確 認

この章では、ADVC-HDM1 のセットアップを行う前に確認していただきたい事項や、ご注意いただきたい事項について説明します。

- はじめに
- ADVC-HDM1 について

1 はじめに

1-1 パッケージ内容の確認

ADVC-HDM1 のパッケージの中に以下の付属品が入っていることを確認してください。製品の梱包には万全を期しておりますが、万一不足しているものがありましたら、下記カスタマーサポートまでご連絡ください。

カノープス株式会社 カスタマーサポート

電話：078-992-5846

(※月曜～金曜 10:00～12:00/13:00～17:00 土日祝日および当社指定休日を除く)

■ ADVC-HDM1 同梱物

☐ ADVC-HDM1

☐ AC アダプタ & AC ケーブル

☐ マニュアル

・ADVC-HDM1 ユーザーズガイド(本書)

☐ ユーザー登録カード・ユーザー登録控え兼保証書

本製品に関するさまざまなサービスをお受けいただくために、ぜひユーザー登録を行ってください。ご登録いただけていない場合には、一部のサービスについてお受けいただけないものがございます(当社提供のサービスについては、Support Service Manual をご覧ください)。

ユーザー登録カードの各項目に必要事項を記入し、ユーザー控えの部分を切り離してポストへ投函してください。切り離したユーザー控えは、ご購入いただきました製品の所有者であることを証明するものにもなりますので、本書と併せて大切に保管してください。また、本製品は当社ホームページにおいてオンラインユーザー登録も承っております。詳しくはオンラインユーザー登録ページ(<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>)をご覧ください。

1-2 製品お問い合わせ窓口について

本製品のお問い合わせは、下記の窓口にて受け付けております。電話番号はお間違えないようにおかけください。

テクニカルサポート窓口 TEL. 078-992-9940

〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2

カノープス株式会社 テクニカルサポート宛

10:00～12:00/13:00～17:00(土日祝日、当社指定休日は除く)

※製品の使用方法など技術的相談に関するご質問承り窓口です。

テクニカルメールサポート <http://www.canopus.co.jp/mail/>

カスタマーサポート窓口 TEL. 078-992-5846

〒651-2241 神戸市西区室谷 1-2-2

カノープス株式会社 カスタマーサポート宛

10:00～12:00/13:00～17:00(土日祝日、当社指定休日は除く)

※ユーザー登録のご確認や保守部品に関するご質問承り窓口です。

カスタマーメールサポート <http://www.canopus.co.jp/info/>

サポート窓口

<http://www.canopus.co.jp/tech/faq/faq.htm>

1-3 当社ホームページについて

ADVC+HDMIをはじめとする当社最新情報をホームページ(<http://www.canopus.co.jp>)にて発信しています。当社のドライバ、ユーティリティ、製品マニュアル、FAQなどを公開していますので、当社ホームページに是非アクセスいただきご活用ください。

1-4 オンラインユーザー登録について

お客様がインターネットに接続できる環境であれば、ユーザー登録カードをご投函いただくなくとも当社ホームページ上でユーザー登録することができます。オンラインユーザー登録ページ(<http://www.canopus.co.jp/tech/regist.htm>)にアクセスしていただき、ぜひご登録ください。

1-5 利用許諾について

本製品ADVC+DM1をご使用いただくにあたり、以下の制限事項がありますのであらかじめご確認ください。

■ ADVC-HDM1の接続について

PCと併用する場合、ADVC+DM1を接続しているケーブルの脱着は、必ずPC本体の電源をオフにした状態で行ってください。

■ ご使用に当たっての留意事項

ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、当社はその責任を負わないものとします。製品本来の使用目的および当社が提供を行っている使用環境以外での動作は保証いたしかねます。

本製品を使用して他人の著作物（例：CD・DVD・ビデオグラム等の媒体に収録されている、あるいはラジオ・テレビ放送またはインターネット送信によって取得する映像・音声）を録音・録画する場合の注意点は下記の通りとなります。

- 著作権上、個人的または家庭内において著作物を使用する目的で複製をする場合を除き、その他の複製あるいは編集等が著作権を侵害することがあります。収録媒体等に表示されている権利者、放送、送信、販売元または権利者団体等を介するなどの方法により、著作者・著作権者から許諾を得て複製、編集等を行う必要があります。
- 他人の著作物を許諾無く複製または編集して、これを媒体に固定して有償・無償を問わず譲渡すること、またはインターネット等を介して有償・無償を問わず送信すること（自己のホームページの一部に組み込む場合も同様です）は、著作権を侵害することになります。
- 本製品を使用して作成・複製・編集される著作物またはその複製物につきましては当社は一切責任を負いかねますので予めご了承ください。

2

ADVC-HDM1 について

2-1 特長

- **HDV、HD-SDI コンバート対応小型ユニット**

ADVC-HDM1 はHD-SDI 信号をHDV 規格にエンコード、またはHDV 規格をHD-SDI 信号にデコード出力が可能なコンバートユニットで、19インチハーフラックマウントサイズに収納可能です。

- **MPEG2-TS MP@HL エンコードに対応**

1920x1080 の解像度で8種類のビットレートが指定可能です。さらに拡張 AV/C コマンドによる制御で、11Mbps～40Mbps までのビットレート指定が可能です。

- **シンプルな操作性**

ADVC-HDM1 のフロントパネルはエンコード、デコードの切り替え設定のボタン、およびタイムコード入力の切り替え設定スイッチで構成されており、複雑な操作を行うことなく、すぐにご使用いただけます。

- **AV/C → RS-422 変換機能搭載**

ADVC-HDM1 には AV/C コマンドを RS-422 端子へ出力する機能が搭載されており、RS-422 端子を搭載していない PC などでは ADVC-HDM1 の RS-422 端子からデッキコントロールが可能です。

- **RS-232C でリモートコントロールが可能**

RS-232C 端子経由で ADVC-HDM1 のリモートコントロールが可能です。

- **2 系統の HD-SDI 出力**

ADVC-HDM1 はモニターとデッキ 2 系統の接続が可能です。

- **関連機器との連携**

当社製ハイビジョン・ネットワーク伝送システム HDCS-3000 と連携することで ADVC-HDM1 をエンコーダとして利用したり、当社製映像配信セットトップボックス MEDIAEDGE-STB3 で HD-SDI ソースをライブ配信するためのエンコーダとして利用することが可能です。

- **1920 モード搭載**

解像度/フレームレート 1920/59.94i の映像を、横解像度を減殺することなくエンコード・デコードが可能です。

Advanced Digital Video Converter

ADVC-HDM1

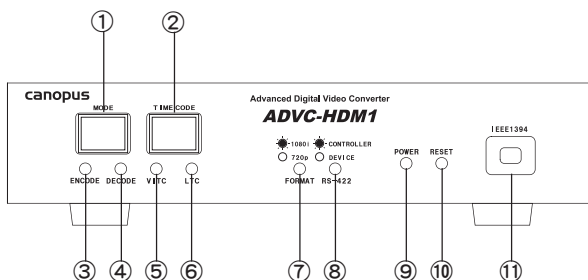
名称と機能

この章では、ADVC-HDM1 の各部の機能などを説明します。

- 各部の名称と機能
- ADVC-HDM1 の入出力について

1 各部の名称と機能

1-1 ADVC-HDM1 前面部



① Enc/Dec切替スイッチ

1秒以上押しつづけると、[エンコードモード]→[デコードモード]、[デコードモード]→[エンコードモード]へ切り替わります。

工場出荷時は[デコードモード]に設定されています。

② タイムコード入力切替スイッチ

1秒以上押しつづけると、[DVITC入力]→[LTC入力]、[LTC入力]→[DVITC入力]へ切り替わります

([エンコードモード]時のみ有効)。
工場出荷時は[DVITC入力]に設定されています。

③ エンコード選択LED

点灯：エンコードモード選択時を表示します。

エンコード選択LEDとFORMAT表示LEDの同時点滅：

HD-SDIからの信号入力待機状態を表示します。

④ デコード選択LED

点灯：デコードモード選択時を表示します。

デコード選択LEDとFORMAT表示LEDの同時点滅：

IEEE1394aポートからのストリーム入力待機状態を表示します。

注意

[エンコード選択LED]と[デコード選択LED]が同時に点滅している場合はモード遷移中を表示しています。

⑤ VITC有効LED

エンコードモード時、DVITCが有効の場合に点灯します。

⑥ LTC有効LED

エンコードモード時、LTCが有効の場合に点灯します。

注意

デコードモード選択時、ストリームがHDVの場合は[VITC有効LED]と[LTC有効LED]が同時に点灯します。HDVでない場合はどちらも点灯しません。

⑦ **FORMAT表示LED**

エンコード/デコード中のビデオフォーマットを表示します。

点灯：1080iフォーマット時に点灯します。

消灯：720pフォーマット時に消灯します。

⑧ **RS-422Aポート表示LED**

RS-422Aポートの選択状況を表示します。

点灯：CONTROLLERポート選択時に点灯します。

消灯：DEVICEポート選択時に消灯します。

⑨ **電源状態表示LED**

点灯：電源投入状態を表示します。

点滅：内部エラー状態を表示します。

⑩ **RESETボタン**

ADVC-HDM1をリセットします。リセットする場合は3秒以上押しつけてください。

⑪ **IEEE1394a 4ピン端子**

IEEE1394a 4ピン端子です。

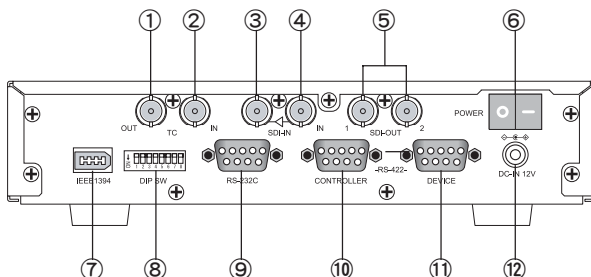
 ポイント

[Enc/Dec 切替スイッチ]および[タイムコード入力切替スイッチ]は誤操作防止の為、1秒以上押しつけることで設定が切り替わるように設計されています。

 ポイント

[Enc/Dec 切替スイッチ]と[タイムコード入力切替スイッチ]を同時に1秒以上押しつけると本体背面部のRS-422AポートをCONTROLLERポートまたはDEVICEポートに切り替えることができます。

1-2 ADV-C-HDM1 背面部



① LTC出力端子

タイムコード出力(BNC) 端子です。
HDVのデコード時にHDVのタイムコード
を出力します。

② LTC入力端子

タイムコード入力(BNC) 端子です。HDV
のエンコード時にHDVへ書き込むタイ
ムコードを入力することができます。

③ ACTIVE THROUGH端子

ACTIVE THROUGH端子です。入力信
号をACTIVE THROUGHします。

④ SDI入力端子

HD-SDI入力端子です。

⑤ SDI出力端子

HD-SDI出力端子です。

⑥ 電源投入スイッチ

電源投入スイッチです。ADV-C-HDM1
をON/OFFします。

⑦ IEEE1394a 6ピン端子

IEEE1394a 6ピン端子です。バスパ
ワー供給しません。

⑧ ディップスイッチ

動作モードを設定します(次頁参照)。

⑨ RS-232C端子

リモート制御用端子です。

⑩ RS-422 (CONTROLLER) 端子

RS-422 CONTROLLER端子です。ご
使用の機器に合わせて接続してく
ださい。

⑪ RS-422 (DEVICE) 端子

RS-422 DEVICE端子です。ご使用の機
器に合わせて接続してください。

⑫ 電源端子

付属のACアダプタを接続します。付
属のACアダプタ以外は絶対に使用し
ないでください。

注意

RS-232C 端子、RS-422 (CONTROLLER) 端子およびRS-422 (DEVICE) 端子は同時にどちら
かひとつのみ使用可能です。

注意

工場出荷時、RS-232C 端子のリモート制御時でのエンコードビットレートは11Mbps に
設定されています。

1-3 ディップスイッチ

ADVC+HDM1背面部のディップスイッチを使用することで動作モードを設定することができます。工場出荷時、ディップスイッチはすべて OFF に設定されています。

※ ディップスイッチをONに設定する場合はレバーを下方へスライドしてください。

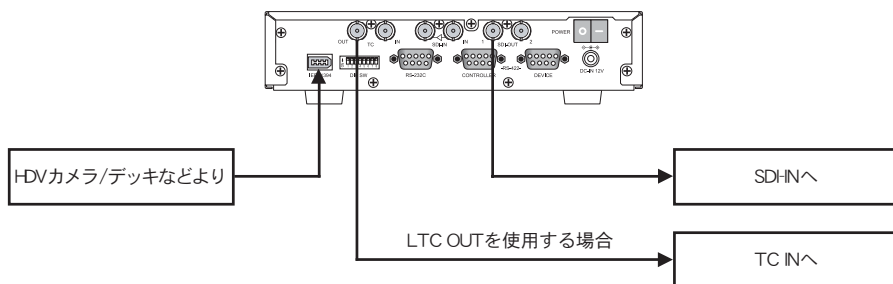
番号	名称	機能																																			
1	IEEE1394a データレート指定	IEEE1394a のデータレートを指定する OFF : S400 ON : S200																																			
2	起動モード指定	起動モードを指定する OFF : 通常動作 ON : ファームウェア強制更新モード																																			
3	シリアルポート切替	シリアルポートを指定する OFF : RS-422A ON : RS-232C																																			
4	予約	未使用																																			
5	1920 モード指定	エンコード時に 1920x1080/59.94i、 MPEG2-TS で動作する ※ 入力映像が1920x1080/59.94i以外の場合は、設定を無視																																			
6,7,8	エンコード ビットレート指定	エンコード時のビデオ・ビットレートを指定する ※ビットレートの変更は、次回のエンコードから有効																																			
		SW6	SW7	SW8	動作	OFF	OFF	OFF	18.3Mbps(HDV 720p)または 25Mbps(HDV 1080i) ※ HDV規格準拠のストリームを出力 ※ SW5がONで入力映像が1920x1080/ 59.94iの場合は、MPEG2-TS、25Mbps でエンコード	OFF	OFF	ON	40Mbps ※ MPEG2-TS	OFF	ON	OFF	30Mbps ※ MPEG2-TS	OFF	ON	ON	20Mbps ※ MPEG2-TS	ON	OFF	OFF	18Mbps ※ MPEG2-TS	ON	OFF	ON	16Mbps ※ MPEG2-TS	ON	ON	OFF	14Mbps ※ MPEG2-TS	ON	ON	ON	11Mbps ※MPEG2-TS ※AV/C Canopus Vendor dependent commandまたはRS-232C経由で設 定変更可
		SW6	SW7	SW8	動作																																
		OFF	OFF	OFF	18.3Mbps(HDV 720p)または 25Mbps(HDV 1080i) ※ HDV規格準拠のストリームを出力 ※ SW5がONで入力映像が1920x1080/ 59.94iの場合は、MPEG2-TS、25Mbps でエンコード																																
		OFF	OFF	ON	40Mbps ※ MPEG2-TS																																
		OFF	ON	OFF	30Mbps ※ MPEG2-TS																																
		OFF	ON	ON	20Mbps ※ MPEG2-TS																																
		ON	OFF	OFF	18Mbps ※ MPEG2-TS																																
		ON	OFF	ON	16Mbps ※ MPEG2-TS																																
ON	ON	OFF	14Mbps ※ MPEG2-TS																																		
ON	ON	ON	11Mbps ※MPEG2-TS ※AV/C Canopus Vendor dependent commandまたはRS-232C経由で設 定変更可																																		

2

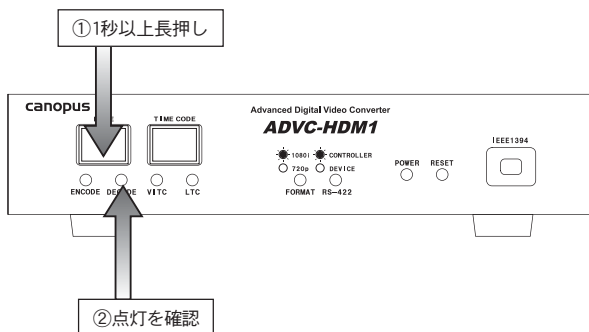
ADVC-HDM1 の入出力について

2-1 接続と準備

■ HDV → HD-SDI コンバータとして利用する場合



ADVC-HDM1 前面部の[Enc/Dec 切替スイッチ]を押して[デコード選択LED]を点灯してください。



ADVC-HDM1 前面部の[Enc/Dec 切替スイッチ]を押して[デコード選択LED]を点灯してください。

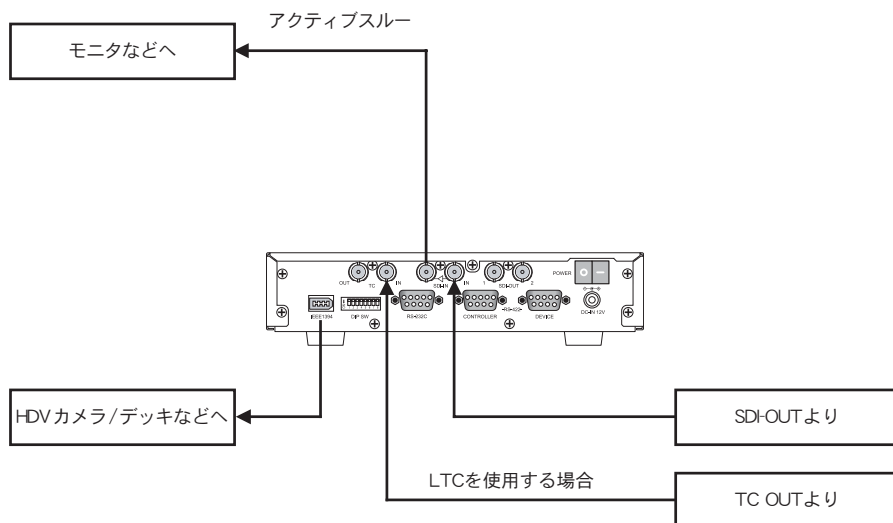
📖 ポイント

HDV に記録されているタイムコードは VITC、LTC 出力として常に出力されています。

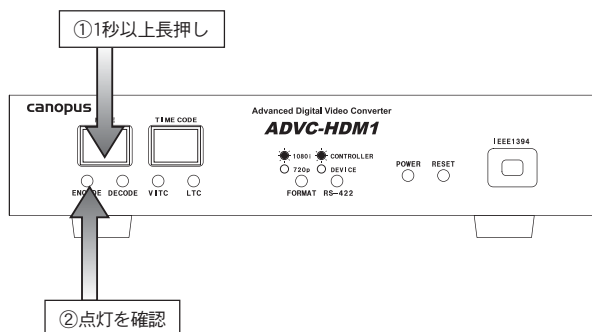
📖 ポイント

2 系統搭載されている SDI 出力端子は、機器を同時接続して使用することができます。

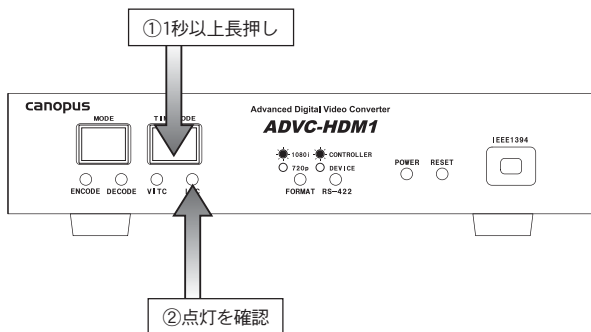
■ HD-SDI → HDV コンバータとして利用する場合



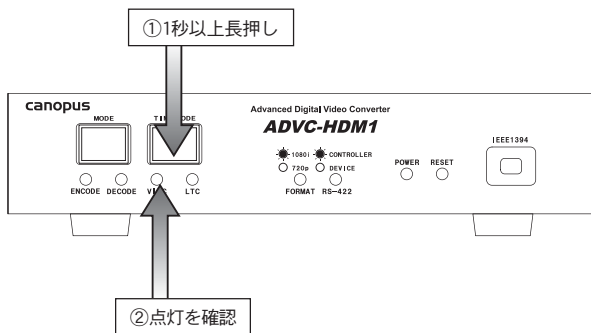
ADVC-HDM1 前面部の [Enc/Dec 切替スイッチ] を押して [エンコード選択LED] を点灯してください。



LTCを使用する場合はTC INにタイムコードを入力し、ADVC+HDM1 前面部の[タイムコード入力切替スイッチ]を押して[LTC有効LED]を点灯してください。



VITCを使用する場合はADVC+HDM1 前面部の[タイムコード入力切替スイッチ]を押して[VITC有効LED]を点灯してください。



2-2 拡張機能

以下の拡張機能を使用した場合、エンコードビットレートを変更したり、1920x1080フル解像度でのエンコードを行ったりすることが可能となります。この機能を使用する場合、以下の点をご注意ください。

	拡張機能を使用しない 場合(デフォルト)	拡張機能を使用する 場合
出力ストリーム	HDV(HD1/HD2)	MPEG2-TS
タイムコード	使用できます	使用できません
HDV デッキへの記録	記録できます	記録できません
HDV カメラでの表示	表示できます	表示できません

■ エンコードビットレートを変更する

ビットレートの変更はADVC-HDM1 背面のディップスイッチで行います。エンコードしたいビットレートにあわせてディップスイッチを設定してください。

■ フル解像度でエンコードを行う

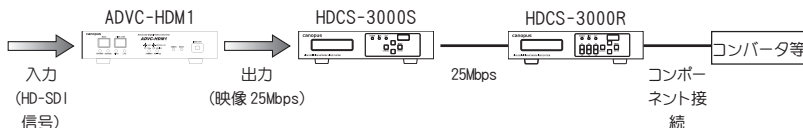
映像信号フォーマット1080/59. 94i 入力時、横方向の解像度を1920フル解像度でエンコードを行います。

	SW5 OFF	SW5 ON
解像度	1440x1080でエンコードします	1920x1080でエンコードします

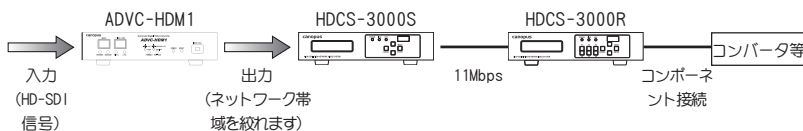
■ 拡張機能の利点

本拡張機能は当社製「HDCS-3000S」/「HDCS-3000R」などでハイビジョン映像をネットワーク伝送する場合に効果を発揮します。

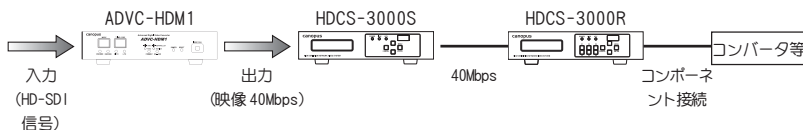
□ HDVの場合の例



□ ビットレートを下げた場合の例



□ ビットレートを上げた場合の例



📖 ポイント

実際の伝送レートはその他パケットデータも含まれるため、映像ビットレート +5Mbps 程度の伝送速度が必要となります。

Advanced Digital Video Converter

ADVC-HDM1

APPENDIX

- ・仕様
- ・対応コマンド一覧

注意

本章の内容は参考情報として記載しております。本章の内容を元にシステム開発等を行われた場合、システムの動作保証や利用許諾のサポートにつきましては当社ではお受けいたしません。なお、システム開発等のご相談は下記窓口までお問い合わせください。

業務用システム製品のお問い合わせ先

●東日本

[映像機器] TEL 03-3516-2538 FAX 03-3516-2519

[システム機器] TEL 03-3516-2528 FAX 03-3516-2519

[受託システム開発] TEL 03-3516-2528 FAX 03-3516-2519

●西日本

[映像・システム機器] TEL 078-231-0551 FAX 078-231-0552

[受託システム開発] TEL 078-231-0551 FAX 078-231-0552

※ 10:00～12:00、13:00～17:00(土日祝祭日、当社指定休日を除く)

※ お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめください。

仕様

1-1 ADVC-HDM1 ハードウェア仕様

映像入力	HD-SDI	BNC×1(HD-SDI) BNC×1(ACTIVE THROUGH SMPTE 292M準拠)		
映像出力	HD-SDI	BNC ×2(SMPTE 292M準拠)		
音声入力	HD-SDI	エンベディッドオーディオ(SMPTE 299M ch1,ch2のみ ch3～ch8は破棄)		
音声出力	HD-SDI	エンベディッドオーディオ(SMPTE 299M ス テレオ 16bit/48kHz		
タイムコード	LTC 入力	BNC x1	入力時：DVITC/LTCは前面部 スイッチで切替選択 出力時：DVITC/LTCいずれも 常に出力(HDV モード の場合のみ有効)	
	LTC 出力	BNC x1		
	DVITC 入力	HD-SDI から分離		
	DVITC 出力	HD-SDI に重畳		
ストリーム入出力	IEEE1394	4pin(フロント) IEC61883-4準拠	同時使用不可	
		6pin(リア) IEC61883-4準拠		
コントロール	RS-422A	CONTROLL x1	切り替えて使 用(同時使用不 可)AVCコマン ド→RS422Aへ の出力のみサ ポート	同時使用不可
		DEVICE x1		
	RS-232C	9pin オス x1	制御用	
HDV エンコード	HD1 720, 59.94p/50p(映像18.3Mbps 音声 ステレオMPEG1 Audio Layer2 384kbps)		入力信号フォーマットにより 自動設定(720p、 1080i相互変 換不可)	
	HD2 1080, 59.94i/50i(映像25Mbps 音声 ス テレオMPEG1 Audio Layer2 384kbps)			
HDV デコード	HD1 720, 59.94p/50p		出力信号フォーマットにより 自動設定(720p、 1080i相互変 換不可)	
	HD2 1080, 59.94i/50i			
拡張エンコード	MP@HL、 MP@H14 1080, 59.94i/50i 720, 59.54p/50p 11～40Mbps		映像伝送用途向け拡張モード ストリームはMPEG2-トランス ポートストリームで多重化 HDV 形式ではありません (LTC/DVITC入出力機能は使用 不可)	

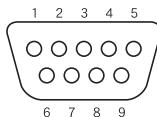
拡張デコード	MP@HL、MP@H14 1080, 59.94i/50i 720, 59.54p/50p		映像伝送用途向け拡張モードデコード可能なストリームについては事前に実機で動作をご確認ください。
電源電圧	ACアダプタ	AC100V～240V(50Hz/60Hz) 出力 DC12V 3A	
	本体	DV12V 1A	
その他	サイズ	215.5(W) × 246.4(D) × 44.0(H)	
	質量	約 1.5kg	
	使用温度範囲	5～40℃	結露なきこと

1-2 コネクタ ・ ピン配置図

■ RS-232C port

DSUB-9

Pin#	Signal Name
1	(open)
2	RD
3	TD
4	DTR* ¹
5	GND
6	DSR* ¹
7	RTS* ²
8	CTS* ²
9	(open)



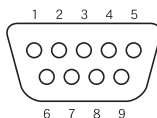
*¹ Internal short

*² Internal short

■ RS-422 CONTROLLER port

DSUB-9

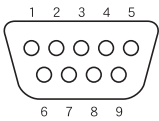
Pin#	Signal Name
1	GND
2	RD-
3	TD+
4	GND
5	(open)
6	GND
7	RD+
8	TD-
9	GND



■ RS-422 DEVICE port

DSUB-9

Pin#	Signal Name
1	GND
2	TD-
3	RD+
4	GND
5	(open)
6	GND
7	TD+
8	RD-
9	GND



1-3 ブロック図

4. Block Diagram of ADVC-HDM1

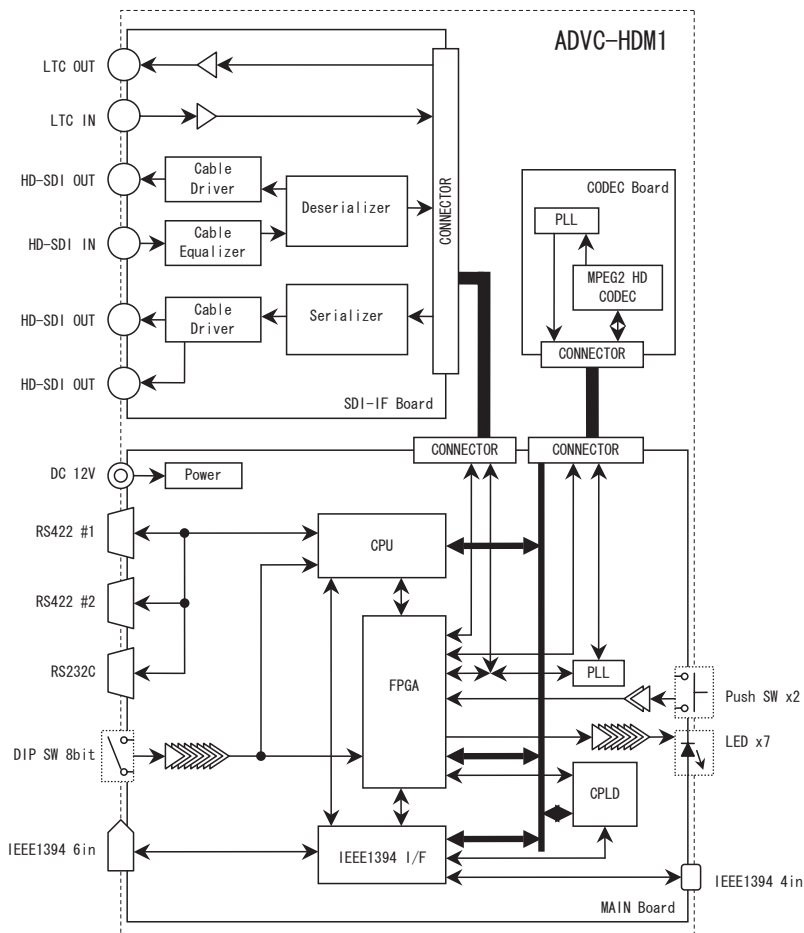


fig.3 Block Diagram of ADVC-HDM1

2 対応コマンド一覧

2-1 リモート制御機能

■ シリアル・インターフェース

RS-232C、9600bps、8bit、パリティなし、ストップ・ビット=1bit

■ コマンド一覧

PL	現在のモードがプレイ(エンコード)でなければ、プレイを開始する 書式：“PL” ステータス・レポート：完了メッセージ(“R”)
RC	現在のモードがレコード(デコード)でなければ、レコードを開始する 書式：“RC” ステータス・レポート：完了メッセージ(“R”)
SO	現在のモードがプレイ(エンコード)ならば、プレイを停止し、レコードを開始する 書式：“SO” ステータス・レポート：完了メッセージ(“R”)
?P	現在の動作モードを問い合わせる 書式：“?P” ステータス・レポート：“P02” ADVC+HDM1起動中またはモード遷移中 “P04” プレイ(エンコード) “P14” レコード(デコード)
TC	エンコード時の入力タイムコードの設定を VITC または LTC に切り替える 書式：“(整数)TC” “1TC” VITC “2TC” LTC ステータス・レポート：完了メッセージ(“R”) E06：コマンド引数不正(整数が1もしくは2でもないとき)

	デコード動作中に入力タイムコードを切り替えた場合、切り替え後の設定は次回以降のエンコード動作で有効となる。
?T	現在のエンコード時の入力タイムコードの設定を問い合わせる 書式：“?T” ステータス・レポート：“1” VITC “2” LTC
?I	現在のHD-SDI入力の有無を問い合わせる 書式：“?I” ステータス・レポート：“1” 入力あり “0” 入力なし
VB	エンコード時のビデオビットレートを指定する 書式：“(整数)VB” 400bps単位でビットレート値を指定する ステータス・レポート：完了メッセージ(“R”) E06：コマンド引数不正(ビットレートが指定されていないとき) このコマンドで指定されたビデオビットレートはDPスイッチの設定でビデオビットレートが指定可(SW6=SW7=SW8=ON)の場合、エンコード時に設定される。エンコード動作中にビットレートを設定した場合は、SW6=SW7=SW8=ONならばエンコードを再スタートする。デコード動作中にビットレートを設定した場合、設定値は次回以降のエンコード動作で有効となる。
?B	エンコード時の指定されたビデオビットレートを問い合わせる 書式：“?B” ステータス・レポート：“(400bps単位でのビットレート値)” DIPスイッチの設定でビデオビットレートが指定可(SW6=ON SW7=ON SW8=ON)の場合に用いられるビットレートの値を返す。

2-2 AV/C コマンド→RS-422 変換リスト

■ コマンド一覧

AV/C コマンド	デッキの動作
STOP	停止
X1	再生
AVC_RECORD_RECORD	録画
RECORD PAUSE	スチル
FAST FORWARD	早送り
HIGH SPEED REWIND	巻き戻し
REWIND	巻き戻し
EJECT	取り出し
FORWARD PAUSE	スチル
NEXT FRAME	1コマ送り
SLOWEST FORWARD	1/20倍速
SLOW FORWARD 6	1/10倍速
SLOW FORWARD 5	1/7倍速
SLOW FORWARD 4	1/6倍速
SLOW FORWARD 3	1/5倍速
SLOW FORWARD 2	1/4倍速
SLOW FORWARD 1	1/2倍速
1x	1倍速
FAST FORWARD 1	2倍速
FAST FORWARD 2	3倍速
FAST FORWARD 3	4倍速
FAST FORWARD 4	5倍速
FAST FORWARD 5	10倍速
FAST FORWARD 6	20倍速
FASTEST FORWARD	20倍速
REVERSE PAUSE	スチル
PREVIOUS FRAME	1コマ戻し
SLOWEST REVERSE	1/20倍速
SLOW REVERSE 6	1/10倍速
SLOW REVERSE 5	1/7倍速
SLOW REVERSE 4	1/6倍速

SLOW REVERSE 3	1/5倍速
SLOW REVERSE 2	1/4倍速
SLOW REVERSE 1	1/2倍速
X1 REVERSE	1倍速
FAST REVERSE 1	2倍速
FAST REVERSE2	3倍速
FAST REVERSE3	4倍速
FAST REVERSE4	5倍速
FAST REVERSE5	10倍速
FAST REVERSE6	20倍速
FASTEST REVERSE	20倍速

※ 出力されるデッキコントロールコマンドはソニー9ピンコントロールプロトコルを使用しています。

※ AV/C コマンドは「IEEE1394 Interface Implementation Guideline」の「Playback Mode」項目に記載の内容と一致します。

■ ビデオ ・ ビットレート変更方法について

AV/Cコマンドを使用するにあたって以下の設定方法でビデオ・ビットレートの設定変更が可能です。

(1)ビデオ・ビットレート設定値の問い合わせ

入力

```
ctype = STATUS(1)
```

```
operand[5] = 0x01
```

```
operand[6] = 0xff
```

```
operand[7] = 0xff
```

```
operand[8] = 0xff
```

```
operand[9] = 0xff
```

出力

```
rcode = STABLE(0x0c)
```

```
status (operand[4]) is one of the followings:
```

```
0x00 succeeded
```

```
0x01 failed
```

0x02 invalid parameter

If successful, video bitrate in units of 400 bps are returned as follows:

operand[6] = video bitrate in units of 400 bps (bit 0 – bit 7)

operand[7] = video bitrate in units of 400 bps (bit 8 – bit 15)

operand[8] = video bitrate in units of 400 bps (bit 16 – bit 23)

operand[9] = video bitrate in units of 400 bps (bit 24 – bit 31)

(2) ビデオ・ビットレートの設定

入力

ctype = CONTROL(0)

operand[5] = 0x02

operand[6] = video bitrate in units of 400 bps (bit 0 – bit 7)

operand[7] = video bitrate in units of 400 bps (bit 8 – bit 15)

operand[8] = video bitrate in units of 400 bps (bit 16 – bit 23)

operand[9] = video bitrate in units of 400 bps (bit 24 – bit 31)

出力

rcode = ACCEPTED(0x09)

status (operand[4]) is one of the followings:

0x00 succeeded

0x01 failed

0x02 invalid parameter

